

事業実績書

事業名称	令和6年度山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念親善交流バレーボール大会
事業実施期間	令和6年8月23日(金)～令和6年8月25日(日)
事業内容	<p>山口市と韓国・昌原市が姉妹都市締結15周年を迎えるにあたり記念事業として開催した「山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念親善交流バレーボール大会」に山口市バレーボール協会役員と山口市スポーツ少年団男女選抜2チームが参加して、昌原市男女チームと親善交流バレーボール大会を実施した。</p> <p>大会終了後は、晚餐会で男子はソーラン節と女子はKポップの踊りを披露し、韓国選手からも歌と踊りの披露があったことから、楽しく両国の交流が図られた。</p>
大会成果、感想	<p>山口市のスポーツ少年団による海外親善試合は初めての実施であったことから、4月に市内全チームを対象に選抜チームセレクションを行い、男女2チーム14名を決定し、8月から合同練習を開始し、親善大会に向けたチームワークの強化を図った。</p> <p>昌原市の男子チームは韓国の全国大会2位のチームであったことから、レベルが高く、一桁の得点しか取れずに惜敗し、女子チームは韓国ベスト8のチームであったことから、善戦はしましたが敗れました。</p> <p>試合前の練習は、韓国選手と合同で行い、選手同士は言葉が通じなくても、身振り手振りで交流を深め、昼食も選手同士が一緒に輪になって食べることで、さらなる親睦が図られた。</p> <p>昌原市選手のレベルが高く、今回、山口市チームが敗れたことで、選手たちがそれぞれのチームに戻ってからの練習に対する姿勢についても変化が見られた。</p> <p>初めてパスポートを取得した子どももおり、海外に渡航し、韓国の文化を直接体験することで、日本との文化の違いを肌で感じるとともに、同年代の選手との出会いと交流は、子どもたちにとって大きな刺激になったことと思われる。</p> <p>再び昌原市を訪れたいとの希望を持った子どももおり、子どもたちのこれからの人生に良い影響をもたらすとともに、今後の国際交流の発展に貢献できたと思われる。</p> <p>今後も昌原市とのバレーボール大会等を開催することで、小学生同士の交流を図り、国際交流の発展に努めていきたい。</p>